



桜楓会設立120周年記念事業 活躍する卒業生リスト
第5回先輩の話を聴く会～自分らしく生きるために～

ベンチャー新聞の挑戦

～ゼロスタートのセカンドキャリアを生き抜く～

日本女子大学では、創立以来、多くの活躍する卒業生を輩出してきました。桜楓会は120周年を記念して、学科を超えたネットワークを活かし、諸先輩のお話を伺い、学びの場を提供していくことにいたしました。これまで「先輩の話を聴く会」では企業やNGOそして公務員として活躍している先輩のお話を伺ってきました。

第5回は、大手ITでキャリアを重ね、結婚を機に夫婦で地域経済新聞社を立ち上げ地域経済活性化のため“ソリューション・ジャーナリズム”を目指して活躍し、第一回広岡浅子賞(社会貢献)を受賞された先輩をお迎えします。メディアでの仕事をめざす方、セカンドキャリアへのチャレンジなど生き方を模索している方にとっても、示唆に富むお話を伺えます。

対面での参加者は、講演後、講師と30分程度の歓談の時間があります。

皆様の参加をお待ちしています！

2025年 2月 8日 (土)

13:30-15:30

プログラム

- 講演 「ベンチャー新聞の挑戦～ゼロスタートのセカンドキャリアを生き抜く」
- 対談 講師と島田京子(新17回住居)が、「ベンチャー新聞の挑戦」を深掘りします
- 質問タイム
- 対面での参加者は、講師と歓談できます

形式

対面とオンラインによるハイブリッド形式
対面会場は、桜楓2号館 302
対面20名・オンライン100名までを予定

参加費 無料

申し込み

申込フォームより
2月5日(水)までに
お申込みください

日本女子大学卒業生および在校生なら
どなたでもご参加いただけます



講師紹介 道添元美さん

かながわ経済新聞合同会社 専務執行役
2002年家政学部食物学科卒。大手IT企業などでキャリアを重ねる。結婚を機に、中小企業やベンチャー企業に特化した地域経済新聞「かながわ経済新聞」を夫である代表と共に立ち上げる。地域経済の活性化を目的とし、“ソリューションジャーナリズム”を実践。日々中小企業取材する中、結婚や出産など、様々な事情でキャリアの断絶や停滞を経験しても自ら活躍の場を切り開いている女性が多くいることを知り、総合経済誌「ニューリーダー」で情報発信も行っている。第一回広岡浅子賞(社会貢献)受賞。